

Multilingual Expert Program

大阪大学

マルチリンガル・エキスパート養成プログラム(MLE)

新入生のみなさんへ MLE学部プログラム

多言語に精通し、現代世界の喫緊の課題に取り組む専門的な知識を備え、グローバルに活躍できる人材を育てることを目的とした、副専攻的な部局横断型教育プログラムです。2015年度に始まり、現在プログラム全体で222名の選抜された学生が履修中です。計画的な履修のためには、1年生のうちから検討することをお勧めしています。総合大学ならではの、この教育環境を最大限利用してみませんか？

マルチリンガル・エキスパート
養成プログラム(MLE)
WEBサイト

大阪大学MLE



2021年度の学部プログラム

外国語学部生向け(文系4学部開設)

- 2021年度に外国語学部外国語学科**2・3年次**に在学する正規学生を対象とするレギュラープログラム (24単位)

文学部

人文学
(グローバル・アジア・スタディーズ)

文学部

人文学
(グローバル・ユーロ・スタディーズ)

- 2021年度に外国語学部外国語学科**2年次**に在学する正規学生を対象とするレギュラープログラム (24単位)

人間科学部

人間科学
(共生の生態)

法学部

法学・政治学

経済学部

経済学・経営学

※経済学・経営学については、全学共通教育科目・専門基礎科目教育の「マクロ経済学の考え方」および「ミクロ経済学の考え方」の知識を前提とする。また、全学共通教育科目・専門基礎教育科目の「解析学入門」および「線形代数学入門」を履修していることが望ましい。

文系4学部生向け(外国語学部開設)

- 2021年度に文学部・人間科学部・法学部・経済学部の**2・3年次**に在学する正規学生を対象とするレギュラープログラム (24単位)

英語・英米文化学

各学期10科目程度を豊中キャンパスで開講予定です。

- 2021年度に文学部・人間科学部・法学部・経済学部の**2・3年次**に在学する正規学生を対象とするショートプログラム (12単位)

スペイン語・
スペイン文化学

ポルトガル語・
ポルトガル文化学

イタリア語・
イタリア文化学

インドネシア語・
インドネシア研究

スワヒリ語・
アフリカ研究

豊中キャンパスにて初級科目を開講予定です。

- 2021年度の案内冊子については、文学部、人間科学部、法学部、経済学部、全学教育推進機構の教務係、外国語学部の箕面事務室および豊中分室で配布しています。
- 以下の単位数および修了に必要な要件を卒業までに全て満たすと、学部プログラム修了認定証が交付されます。スペイン語・スペイン文化学、ポルトガル語・ポルトガル文化学、イタリア語・イタリア文化学・インドネシア語・インドネシア研究、スワヒリ語・アフリカ研究(必要最低単位数が**12単位**以上のショートプログラム)／それ以外(レギュラープログラム) **24単位**以上
- 履修者の募集は2022年1月初旬～2月初旬を予定しています。開設学部の定める方法により履修生を選考し、3月下旬ごろ開設学部から履修生を発表します。
- 外国語学部では、毎年新規ショートプログラムを開設しています。

履修生の声

2017年度生

人文学（グローバル・ユーロ・スタディーズ）

言語を超えた知識を学べます

文学部グローバル・ユーロ・スタディーズを履修することで、ヨーロッパの文化や歴史等、言語を超えた知識を学べます。これにより、例えばニュースの背景に何があるのか自分で考えて冷静に分析するきっかけにもなりました。私は専修免許取得のために院に進む予定なので、このまま大学院プログラムを履修するつもりです。教職との両立は大変ですが自分の本当に学びたいことなので、やりがいがあります。元々文学部に興味があったという人におすすめです。

2018年度生

人間科学（共生の生態）

学びの幅が広がります

学部卒業までで考えたら単位数はそれほど多くないので、計画的に履修すれば修了は可能だと思います。言語をメインに学ぶ外国語学部とは違った視点の授業が主な為、とても面白く感じます。私はMLEをきっかけにドイツで修士課程へ進むことを決めました。

2018年度生

英語・英米文化学

英語力向上のチャンス

専門科目に加えて受講することになるので、しんどい時もありますが、MLEは学生全員に与えられる英語力向上のチャンスだと思います。それを生かすも生かさないかも皆さん次第です。

2016年度生

人文学（グローバル・アジア・スタディーズ）

視野を広げることができる

興味が少しでもあるならば履修すべきだと思います。自分の視野を広げることができるのが、このプログラムの一番の利点です。専攻語との両立は計画的に履修しなくてはならないが、MLEに参加している人たちは皆、とても勉強熱心で良い刺激になっています。本当にプログラムを履修してよかったと思っています。

2018年度生

経済学・経営学

日本トップレベルの経済学部を受講できる

日本トップレベルの大阪大学の経済学部の授業を専門的に学ぶということで勉強はいつそう大変になりますが、その分毎回の授業で得るものは大きく新たな考え方を取り入れることもできます。少しでも他学部の学習に興味があり、勉強へのやる気がある方は、是非このプログラムを履修してみてください。

2017年度生

英語・英米文化学

自分の専門科目以外を准専門的に学べることは大阪大学で2倍得をしているよう

私の履修している英語・英米文化学のプログラムは、暗記も必要な英語ですので、かなりの量の自主的な勉強を求められますが、自分の専門科目以外を准専門的に学べることは大阪大学で2倍得をしているようなものです。また、他学部の優秀な生徒とともに少人数のクラスで勉強できるので、あなた自身への良い刺激になるとと思います。

2016年度生

法学・政治学

良い刺激をもらうことができる

他学部の学生だけでなく、外国語学部で同じプログラムを履修している学生からも良い刺激をもらうことができます。せっかく総合大学で学んでいるのだから、外国語を極める以外の事にも挑戦してみたいという熱い思いがある人は挑戦してみる価値があると思います。一緒にがんばりましょう。

2018年度生

スペイン語・スペイン文化学

自信につながります

語学をじっくり勉強できるのは大学生の特権であり、外国語学部のある大阪大学のいいところです。他の学部の雰囲気やものを味わうことは楽しいし、新たな視点を得ることが出来ます。スペイン語の理解が深まり、外国語学部特有の雰囲気やものの見方を広げることは自信につながります。3つのキャンパスを行き来していますが、それほど大変ではありません。語学を頑張りたい人や大学生として何かチャレンジしたい人はぜひ受講してみてください。

問合先：言語文化研究科・外国語学部

マルチリンガル・エキスパート 養成プログラム（MLE）

TEL：072-730-5062

Email：multilingual@lang.osaka-u.ac.jp

URL：http://www.mle.osaka-u.ac.jp/



文学部・人間科学部・外国語学部・法学部・経済学部